

平成 29 年度事業報告について

自 平成 29 年 1 月 1 日
至 平成 29 年 12 月 31 日

森林・緑への関心が高まり、県民参加の多様な森林づくりが進められている中、緑の募金活動を積極的に推進し、県及び市町村緑化推進委員会などと連携を図りながら、森林の整備・緑化の推進、花とみどりの少年団の育成、森林・緑の普及啓発などに取り組みました。

1. 緑化祭事業

(1) 第 68 回全国植樹祭とやま 2017 への参加

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ開催された第 68 回全国植樹祭とやま 2017 において、来場者の緑化意識の高揚、本県における県民参加の森づくりの PR と一層の推進等を図るため、おもてなし広場に県と共同で展示ブースを設置し、'17 ミス日本みどりの女神、とやま水と緑の大使、大会マスコット「きときと君」の協力を得て、パネル展示と緑の募金活動を行いました。

開催日	平成 29 年 5 月 28 日 (日)
開催場所	魚津桃山運動公園 (本会場)
大会参加者数	7,410 人
大会の主な内容	プロローグ ～ 世界に誇るとやまの自然と文化 ～ 記念式典 ～ 森・川・海のハーモニー ～ エピローグ ～ つながりあう森・川・海を未来へ ～

おもてなし広場

「展示・販売コーナー」：県産材の屋台、ベンチの設置、55 団体による富山県の森づくり活動の取組み、観光、特産品、とやまの食の PR、緑の募金活動など

「おもてなしステージ」：6 団体による踊りや演奏

植樹会場

里山林の整備 (県民参加の森づくりの推進) 魚津桃山運動公園、丸山総合公園、滑川運動公園

海岸防災林の造成 (森づくりと海づくりの連携) 朝日赤川、入善五十里

スギ人工林の再造林 (森林資源の循環利用の促進) 魚津三ヶ、黒部田糶

サテライト会場 海の駅「蜃気楼」 約 3,000 人参加

大型モニターでの式典中継、苗木配布 (記念植樹と同じ樹種千本)、魚津の朝市

森の教室 in 富山県 (第 68 回全国植樹祭とやま 2017 開催記念行事)

次世代を担う子供たちに、森林の役割や大切さを伝え、教える全国巡回型の「森の教室」を (公社) 国土緑化推進機構と共催で、魚津市の幼稚園、保育園で開催しました。

・5 月 16 日幼保連携型認定こども園 ほんごうこども園・5 月 17 日魚津市立道下保育園

(2) 第 41 回全国育樹祭への参加

開催日	平成 29 年 11 月 19 日 (日)
開催場所	香川県仲多度郡まんのう町「香川県満濃池森林公園」
富山県参加者	18 人

2. 花とみどりの少年団活動推進事業

(1) 体験学習・リーダー研修の開催

① 第34回体験学習

自然の中での活動を通じて森林・緑の大切さを学ぶとともに、団員相互の交流と連帯を深め、人間性豊かな健康で明るい青少年となることを目的に実施しました。

開催日	平成29年8月1日(火)～2日(水)
開催場所	立山町芦峯寺字前谷「国立立山青少年自然の家」
参加者数	少年団6団27人(新川、砺波農林振興センター管内の少年団) 引率者6人、指導者(県フォレストリーダー等)28人、計61人
研修内容	クラフト体験(木笛・竹笛、小枝のボールペンづくり)、森のふしぎ 〇×クイズ、野外炊飯、キャンプファイヤー、テント泊等

② 第41回リーダー研修

各団が一堂に集い、活動発表大会や野外活動などを通じてリーダーとしての素養を高めることを目的に、平成29年8月8日(火)、富山県呉羽青少年自然の家で開催することを計画しましたが、台風5号接近のため中止しました。

③ 第33回花とみどりの少年団活動発表大会

毎年、リーダー研修に合わせて開催する活動発表大会については、リーダー研修の中止に伴い、以下のとおり分散開催し、魚津花とみどりの少年団が最優秀賞に、朝日花とみどりの少年団が優秀賞に選ばれました。

- ・平成29年8月23日(水)朝日花とみどりの少年団
(開催場所 朝日町立さみさと小学校)
- ・平成29年8月25日(金)魚津花とみどりの少年団
(開催場所 魚津市立松倉小学校)

また、平成28年度に最優秀賞に選ばれ、平成29年5月に(公社)国土緑化推進機構へ推薦した「福岡花とみどりの少年団」が、みどりの奨励賞(優良賞)に選ばれ、8月31日(木)に高岡市立福岡小学校で表彰状の伝達式を行いました。

(2) 地域活動の支援

高岡花とみどりの少年団が平成29年4月26日に結成され、更に平成29年5月18日には、魚津市立清流小学校の112名が新たに魚津花とみどりの少年団に入団し、県内の少年団数は、34団、団員数は、4,501名となりました。

- ・各少年団が、体験学習等の行事に積極的に参加できるよう運営費を助成しました。
- ・専門講師から花や緑化木の管理などについて学ぶ「花と緑の教室」の開催に助成しました。
(今年度は富山、高岡農林振興センター管内の少年団)
- ・各種イベントなどにおいて、緑の街頭募金を行う少年団員を指導しました。
- ・全国植樹祭で使用する少年団の制服等を支給しました。
- ・新設の高岡花とみどりの少年団に団旗とポール、帽子、スカーフを、また魚津花とみどりの少年団に入団した清流小学校の団員に、帽子、スカーフなどの装備品を支給しました。

(3) 花とみどりの少年団連絡協議会への助成

県内の花とみどりの少年団で構成される「富山県花とみどりの少年団連絡協議会」の連絡・調整及び少年団活動支援などの業務に対し、活動費の一部を助成しました。

3. 森づくり・緑化活動支援事業

(1) 森林・木材等普及啓発事業

① 緑の体験学習の開催

森林の働きや大切さの普及啓発を目的に、頼成の森・森林科学館と共催で実施しました。

名 称	開催日	開催場所	内 容	参加者数
緑に親しむ集い	5月4日 (みどりの日)	県民公園頼成の森	シイタケほだ木づくり、山菜 試食会、クイズラリーなど	197人

② 木工教室への助成

木材の良さの普及啓発を目的に、木工教室を行っている団体に対して助成しました。

名 称	主 催	開催日	開催場所	内 容
とやま木と住ま いフェア 2017	富山県木材 組合連合会	10月7日	富山県 木材研究所	親子で木工教室、間伐材製品等の 展示、木の遊具で遊ぼうなど

③ 森林・緑普及広報

(公社) 国土緑化推進機構の広報誌「ぐりーん・もあ」や各種パンフレット類の配布等を通じて森林・緑の効用を普及啓発しました。

(2) 森林整備活動支援事業

下刈り、間伐等の森林整備を行う森づくりグループに助成しました。

団体名	実施日	実施場所	内 容	参加者数
とやま森林づくり ボランティアの会	9月30日 11月4日	富山市本宮薄波割、 〃本宮大平割地内	コナラ・スギ林等の枝打ち・下刈り、 コナラ、クリ、クヌギ植栽地の保育	40人

(3) 学校環境緑化整備事業

青少年の教育環境の改善、環境教育の推進を目的に、学校敷地内の緑化環境の整備を行う学校に助成しました。(公社) 国土緑化推進機構公募事業)

実 施 校	事 業 名	内 容	完成式典
魚津市立清流小学校	学校教育環境向上のための緑化事業	(全労災が装備支援) 記念植樹(コナラ)、花壇、擬木柵の整備、高木の剪定	5月18日
射水市立太閤山小学校	学校環境緑化モデル事業	((株) ローソン緑の募金) ビオトープの改修、記念植樹(ヤマボウシ)	11月16日

4. 緑の募金活動推進事業

平成7年6月に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、森林の整備や緑化の推進、緑化思想の高揚を図る目的で、春期(3月1日～5月31日)及び秋期(9月1日～10月31日)の緑の募金期間に、市町村緑化推進委員会などの協力を得て、募金趣意書や緑の羽根、リーフレットなどの募金資材を家庭、職場、企業、街頭などで配布し、広く県民から「緑の募金」を募りました。

特に、全国植樹祭開催機運醸成のため、理事、募金運営協議会委員、花とみどりの少年団等の協力を得て、イベント等で全国植樹祭のPRと街頭募金を行いました。

また、緑の募金ポスターなどを県、市町村、企業などに配布すると共に、県内主要テレビ放送局に「緑の羽根」の着用を依頼するなど周知を図りました。

ダイレクトメールによる企業募金については、公益社団法人に移行したことによる法人税の優遇措置についての周知を図りました。

新たに、緑の募金付自動販売機設置協定を北陸ココ・コーラボトリング(株)と9月15日に締結しました。

(1) 緑の募金実績

募金額は13,856千円であり、対前年比%となりました。

主力は家庭募金で募金額の約66%を占めています。募金種類別の内訳は次のとおりです。

単位：千円、%

区 分	家庭募金	街頭募金	職場募金	企業募金	その他	計
H28	9,352	448	1,780	2,696	0	14,276
H29	9,200	607	1,225	2,762	62	13,856
構成比	66	4	9	20	1	100
前年比	98	135	69	103	—	97

(2) 緑の募金の使途

単位：千円、%

使 途	緑 化 祭	花とみどりの少年団活動推進	森づくり・緑化活動支援	緑の募金活動推進	緑の募金緑化推進	緑化普及啓発	国土緑化推進機構交付金	合 計
事業額	1,760	1,465	1,164	2,085	6,328	215	924	13,941
比率	13	10	8	15	45	2	7	100

5. 緑の募金緑化推進事業

(1) 地域緑化活動の推進

各市町村緑化推進委員会に対し、扱った緑の募金額の6割を上限に緑化推進事業費として配分し、地域における森林整備、緑化、花とみどりの少年団の育成等を支援しました。

(2) 緑化木配布事業

緑化思想の高揚と緑化の推進を図るため、次の緑化木配布事業を実施しました。

① 「第66回富山県をよくする会」表彰に際し、記念樹ツバキ19鉢を贈呈しました。

(主催者：富山県をよくする会)

② 「みどりの日」記念植樹として、小学校5校、中学校2校、高等学校2校、特別支援学校1校に苗木等139本と標柱を配布しました。

配 布 校	樹 種	ドウダンツツジ	サツキツツジ	ハナミズキ	ユズ	アジサイ	その他	計 (本)
黒部市立石田小学校				2	3		9	14
上市町立陽南小学校			2	2	1		8	13
富山市立五福小学校		7			2		6	15
富山市立堀川南小学校					1	1	11	13
高岡市立牧野小学校				5			4	9
射水市立射北中学校			10			2	4	16
砺波市立庄川中学校				4	6		1	11
富山県立富山商業高等学校							1	1
富山県立氷見高等学校				6			1	7
富山県立高岡高等支援学校						40		40
計		7	12	19	13	43	45	139

(3) 緑化推進団体活動支援事業

「2017 とやまの森づくりボランティアの集い」を、とやまの森づくりサポートセンターと共催で実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
9月23日	氷見市ふれあいスポーツセンター (氷見市鞍川)	広葉樹林の除伐、伐採木のチップ化等の森づくり活動	88人

6. 緑化普及啓発事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、緑の募金を活用し、次の各種コンクール及び表彰を実施しました。

(1) 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施と入賞作品の展示

県内の小、中、高等学校の児童・生徒を対象に募集し、審査委員会（田添等楊委員長他6名）を開催して優秀作品を選定し（県教育委員会、北日本新聞社後援）、入賞作品を展示しました。最優秀作品及び優秀賞と優良賞の中から11点（小学校6点、中学校4点、高等学校1点）を（公社）国土緑化推進機構主催のポスター原画コンクールに応募し、1点が入選しました。

応募数 522点、応募校数 73校

入賞者 55人（最優秀賞1人、優秀賞9人、優良賞12人、入選15人、佳作18人）

■ 最優秀賞 富山市立東部中学校 2年 橋本 悠里

■ 優秀賞

魚津市立道下小学校	4年	西本 千優	砺波市立庄西中学校	3年	上野 優花
朝日町立さみさと小学校	5年	山崎 茉莉奈	射水市立大門中学校	3年	殿村 桃果
射水市立東明小学校	5年	岡田 愛衣	黒部市立鷹施中学校	3年	小谷 歩子
魚津市立西部中学校	2年	片田 知梨	富山県立富山北部高等学校	1年	蛭川 薫
魚津市立西部中学校	2年	山口 恭侃			

■ 平成30年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール小学校の部入選
国土緑化推進機構理事長賞 射水市立東明小学校 5年 岡田 愛衣

■ ポスター原画入賞作品の展示

・平成28年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品の展示 平成29年4月29日～5月31日
北陸銀行富山駅前支店、同橋北出張所

・平成29年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品の展示 平成29年10月13日～10月27日
富山トヨペットGスクエア富山本店ライペットホール（富山市五福末広町1238番地）

(2) 国土緑化運動・育樹運動標語コンクールの実施

緑化を推進するポスターなどに使用する緑化推進標語を募集し、審査委員会（羽根由委員他3名）を開催して優秀作品を選定しました。北日本新聞社の共催をいただきました。

また、最優秀賞、優秀賞、優良賞の上位10点を（公社）国土緑化推進機構の標語コンクールに応募しました。

応募点数 1,678点（応募者数：児童・生徒763人、一般25人）

入賞者 50人（最優秀賞1人、優秀賞2人、優良賞7人、入選20人、佳作20人）

■ 最優秀賞

「ぼくたちの タイムカプセル 緑の木」 上市町立陽南小学校6年 種田 陸人

■ 優秀賞

「小さな木 ぼくといっしょに のびるんだ」 上市町立陽南小学校1年 野村 啓慎

「緑がきらめき 大地がよろこび 森呼吸」 魚津市立松倉小学校4年 谷口 みらい

(3) 富山県育樹活動コンクールの実施

県と共催で、枝打ち、除間伐の育樹活動に努力し、優秀な成績を収めた者を選定しました。また、平成28年度富山県育樹活動コンクールの受賞者に対して、「第68回全国植樹祭」において表彰状の授与を行いました。

■ 最優秀賞（知事賞）1者 竹内 雅和（朝日町）

■ 優秀賞（理事長賞）4者 新村 行雄（黒部市）

梅澤 邦一（富山市）

加藤 政雄（富山市八尾町）

雄神地区森林振興会（会長 大蔵外喜雄 砺波市庄川町）

(4) 森の名手・名人の選定

森に関わる優れた技能、技術を極め、他の模範となる人材を、（公社）国土緑化推進機構の「森の名手・名人」に推薦し選定されました。

■ 森づくり部門 造林手 稲垣 進（富山市）

(5) 愛鳥ポスター原画コンクールの後援

平成29年度愛鳥ポスターの募集について、県及び県教育委員会の主催に後援しました。

応募点数 328点

応募校数 29校

とやま緑化推進機構理事長賞 10点

7. （公社）国土緑化推進機構への交付金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第18条の規定により、緑の募金による寄附金の一部を（公社）国土緑化推進機構へ交付しました。なお、募金額の3%+50万円を交付することになっています。